

きたひま



- 2. 3. 令和4年度予算 86億9,800万円
- 4. 5. モニターさんとの懇談会(ゴミ問題)
- 6. コロナ禍における子育て
- 7. ウクライナ侵攻戦争反対決議
- 8. 国立病院機能強化を求める意見書

大鵬薬品工業(株)敷地内の桜並木

86億9,800万円

カーボンニュートラルの実現

安心して暮らすことができる町づくり

北島南幼稚園増築工事

工事請負額 2億7,693.6万円

令和5年度から完全2年保育になります。

文部科学省補助金 839万円

防衛省補助金 2,549万円

鳴門市・北島町共同浄水場 整備事業

投資及び出資金 2億870万円

排水路浚渫事業

水路の底にたまつた土砂などを取り除き内水氾濫に備えます。

事業費予算 2,000万円

令和4年度特別会計予算

国民健康保険	19億7,504.0万円
後期高齢者医療	3億4,402.2万円
介護保険	17億8,611.9万円
公共下水道事業	5億3,480.2万円
水道事業	12億3,700.8万円

令和4年度北島町一般会計予算総額

太陽光発電システム等普及促進事業

補助金予算総額 1,200万円
すべて上限額です。
太陽光発電 10件×10万円
蓄電システム 10件×20万円
同時新設 30件×30万円

子どもはぐくみ医療助成事業

助成金予算総額 1億4,030万円
対象年齢を18歳に達する年度末
まで引き上げました。
拡大対象者は 約680人
医療費拡大分 約2,000万円

省エネ住宅普及促進事業

ZEH+(発電等によりエネルギー
を創ることで、消費する住宅エネ
ルギー量がゼロ以下となる住宅)
新築費補助金予算総額
2,000万円
40件×定額50万円

幸せの花咲くひょうたん島事業

チューリップフェア、菊展示など
事業予算612.3万円



電気自動車等普及促進事業

補助金予算総額 1,150万円
電気自動車 30件×定額30万円
燃料電池自動車
5件×定額50万円

令和4年度予算議会審議

- 3月14日 産業建設常任委員会
 - 15日 文教厚生常任委員会
 - 16日 総務常任委員会
- 議会最終日（18日）慎重審議の結果
承認を与えました。

4Rで地球温暖化を止めよう!

委託料全般を
公表すべき。ま
た、今後の人口
増に伴う、処理
費用の増加予測
も必要では?

令和四年度予算では、
資源化・埋め立てなど
の委託料は八,二八〇
万円。重油や光熱費が、
三,二〇〇万円。
歳入として、アルミ
缶や古紙などの売却益
が、一,三〇〇万円と
なっている。

清掃センター広域はどうなるの?

町単独ではゴミ処理施設の建
て替えはできない。できれば
広域で取り組み続けたい。

近年の修繕内容や費用
を広報してほしい。

焼却炉10年間の修繕費

焼却炉内耐火レンガ補修工事



補修年度	概 算 額
平成 24 年度	5,140 万円
平成 25 年度	1,772 万円
平成 26 年度	1,999 万円
平成 27 年度	2,862 万円
平成 28 年度	2,977 万円
平成 29 年度	2,638 万円
平成 30 年度	2,168 万円
令和 1 年度	2,922 万円
令和 2 年度	3,551 万円
令和 3 年度	3,688 万円
合計金額	2億9,717 万円

焼却炉は悲鳴を上げている



みなさんのお問い合わせに答えるよ！

モニターさんとの意見交換会



2022.3.29

開催
参加者

意見交換会
岡田あかね
小川仁志子
住啓文
岐晶
林邊めぐみ
川細川麻里子

今後の高齢化により、
戸別収集（流し取り）すべき箇所が増加すると思われる。また高齢世帯の戸別収集が増えると若い世代からも同様の収集を希望されるケースも考えられる。人件費や経費を含め、今から戸別収集のルールづくりを検討すべきでは？

三乾燥機を普及させるために助成制度が設けられている。しかし、処理方法の乾燥式・チップ式等、種類や説明が十分ではなく、購入をためらう方もいるのでは。それと町内のどこで買えるのでしょうか？

家庭用ゴ



まちみらい課からの

回答

ご存じのようにゴミ乾燥機は様々な種類がある。また乾燥式（電気式）のほかにもEM菌（微生物）を活用する様式があるので、詳しくは窓口でたずねてほしい。

清掃センターからの回答
以前から高齢世帯の戸別収集には対応しているが、その他の事情に関しては集積地による拠点方式を推奨し、ご協力いただいている。

町は人口増で搬出物も増加傾向にあると感じる。処理後の焼却灰を埋め立てている現状の埋め立て量はいかほどで、いつまで使用可能か？



阿波おどり空港北側の東部臨海処分場は供用開始から約15年が経過し、県内自治体からの廃棄物により、すでに予定地の半分が埋め立てられている。この面積はYOKOHAMAドーム約60棟分にあたる敷地のうち、30棟分が埋め立てられた計算で、更なる長期利用のために各自治体の廃棄物の減量が課題となっている。

意外と知らないルール
穴あけなくてスプレー缶は良いの？



清掃センターからの回答
穴あけ中に、爆発や火災の事故が多発したため、穴を開けずに、中身を使い切って、そのまま持ち込んでいただいている。

モニターさんとの意見交換会

災害時に児童生徒を誘導するべき教員の手元にヘルメットがない。その理由が置き場がないということについて。

昨年九月の第三回定例会の一 般質問で指摘したところ、教壇下にヘルメットを常備することとなつた。令和三年度内に改善されている。



コロナ禍での子育て心配

コロナ禍で一時期、保育園の休園が続き、子や孫が通園できなかつた時、みどり子育てステーションの存在を知人から聞き、利用してみたら非常に良かった。保護者同伴が規則ではあるが、子どもたちや保護者間のコミュニケーションも図れる、良い子育て広場である。もう少し広報すれば良いと思つたし、助かる方もいるのではとのご意見もいただいた。

コロナ感染が収まつていないが、各学校や幼稚園において「感染防止ガイドライン」はあるのか？

直ちに箇条書きの文書を作成して配布した。ただ、「ガイドライン」という名前はついていない。改訂があればその都度保護者にも連絡することになっている。

以前から教員が業務多忙の上に、コロナのために消毒・換気のほか共用部分の清掃まで行うことになつて更に負担が増している。負担を減らすためにサポートスタッフを増強すべきではないか。

サポートスタッフは存在するが、週三日の限られた時間で、新人教員を優先的にサポートし、ベテラン教員は、サポートを頼めない現状である。海外のように退職した教員の再雇用を行つても、サポート人員を確保すべきではないか。現状を踏まえた上で議会からも教育委員会に要望をしていく。



建替の予定は現在のところない。順次、防音機能復旧工事にあわせて改修を予定している。PTAからもご意見があれば、議会としても必要性を指摘していく。

良い戦争などはない

瀬戸内寂聴

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

去る2月24日に始まったロシアによるウクライナへの侵略行為は、世界平和を脅かし、国際社会の秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であり、断じて容認できない。

よって、本議会は、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に抗議するとともに、即時攻撃停止と完全かつ無条件での撤退を強く求める。

また、政府においては、国際社会と緊密に連携し、邦人の安全確保や我が国に及ぼす影響への対応、そして、一日も早い平和的解決に向け全力を尽くすことを強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月18日

徳島県板野郡北島町議会

コロナ禍での子育てについて

コロナ感染で学級閉鎖は何学級あつたのか？

学習の遅れへの対応はどうなっているのか？

教育委員会からの回答

学校閉鎖をした学校は三校であり、町内四校全ての学校において学級閉鎖を行った。

令和四年三月末で、学級閉鎖をしたクラス数は全部で45クラスとなっている。

学級閉鎖による補習については、三学期もわずかとなり、授業を計画することが難しいため、年度が改まってから早期に旧年度に学び残した内容を学習できるよう、学年ごとに学習計画を立て、学びの保障をしたいと考えている。

文責 板東泰史、佐々木紀子

コロナの時代こそ公的病院の充実が必要

国立病院の機能強化を求める意見書

戦後最悪といえる新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」と表記）の感染拡大によって、感染症対策のみならず日本の医療体制のせい弱さが浮き彫りとなりました。新型コロナに感染しても、受け入れる病院・病床・スタッフの不足等、医療体制のひっ迫した状態が続き、療養施設や自宅待機を余儀なくされ、入院できぬままに亡くなるという痛ましい事例も相次ぎました。まさに「医療崩壊」の危機に直面する事態となりました。

国民のいのちと健康を守るのは国の責任です。そのためにも全都道府県にネットワークを持つ、国立高度専門医療研究センター及び国立病院機構病院（以下「国立病院」と表記）の診療・研究にかかる必要な経費に国費を投入し、新興感染症対策など採算の取れないセーフティネット系医療において中心的役割を果たすよう機能強化することが、地域医療を守り、充実させることに繋がります。

また、新型コロナ蔓延時においては、人工呼吸器やECMO（人工心肺装置）等医療機器や取り扱うスタッフが不足し、重症患者への対応が十分に出来ませんでした。さらに現場では、マスクや個人防護服などの必要物品が欠乏し、大幅な人員不足なうえに、十分な感染対策も出来ないまま患者対応せざるを得ない状況にも陥りました。このように、必要な人員、医療機器、物品が欠乏し、国民の命が救えないなどという状況はあってはならない事であり、国が責任を持って対策に取り組むことが必要です。

国立病院の機能を強化し、憲法25条に保障された国民の生存権及び国の社会的使命を果たすよう以下の事項を強く要望します。

記

1. 新型コロナ等の感染症や大規模災害から国民のいのちを守るため、国立病院を機能強化すること
 - ① 大規模災害拠点病院である徳島病院の病床集約計画に対して、地域医療確保を損なう病床削減は慎重に検討すること
 - ② 新型コロナ感染症患者を受け入れしている東徳島医療センターにおいて、現在の病床数を確保し、徳島県民の万全な医療が提供できるよう国立病院の機能強化を図ること
2. 国立病院の機能強化を図るために、医師、看護師をはじめ全ての職員を確保すること
3. 国立病院の機能強化に必要な財源は、国の責任で確保すること
4. 徳島病院の専門分野（筋ジストロフィー・神經難病など）の機能充実・強化を図ること
5. 各分野の専門家が必ず発生すると指摘している新興・再興感染症の拡大や大規模災害から徳島県民の命と暮らしを守るために、国立病院をはじめとする公立公的病院の機能充実・強化を図ること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月18日

徳島県板野郡北島町議会

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、国立病院機構理事長、徳島県知事

議会広報編集特別委員会では、読者の方からのご意見・ご感想を募集しております。下記の募集要項により手紙、FAX、意見箱（北島町役場3階・議会事務局前）へお寄せください。

募集要項

- ・氏名・住所・連絡先
- ・本文400字以内

北島町お問合せフォーム
<https://www.town.kitajima.lg.jp/inquiry/>



議会広報編集特別委員会では、読者の方からのご意見・ご感想を募集しております。下記の募集要項により手紙、FAX、意見箱（北島町役場3階・議会事務局前）へお寄せください。

広報委員長 増谷禎通

は31号から、8頁だけで、ぐるぐるバーストで、乗務員の携帯番号に誤りがあり、関係者の皆さまに大変ご迷惑をお掛けましたことを深くお詫び申上げます。

30号で、新しい読みやすい誌面を企画・編集をしてまいりました。同様に、町民皆さんは「議会だより」となります。お問い合わせください。

30号で、ぐるぐるバーストで、乗務員の携帯番号に誤りがあり、関係者の皆さまに大変ご迷惑をお掛けましたことを深くお詫び申上げます。

30号で、ぐるぐるバーストで、乗務員の携帯番号に誤りがあり、関係者の皆さまに大変ご迷惑をお掛けましたことを深くお詫び申上げます。

編集後記

コロナ感染状況

R2.8.6～R4.4.10

年代	男性	女性
10歳未満	66	56
10代	54	49
20代	45	38
30代	40	55
40代	39	50
50代	25	23
60代	13	18
70代	14	9
80代	8	3
90代	0	3
合計	304名	304名

ワクチン接種状況

年代別コロナワクチン3回目接種率

R4.4.10現在

